平成２４年８月２２日

広　報　資　料
（市政同時）

財団法人京都高度技術研究所
（担当　経営支援部 TEL366-5229）

元気な中小企業をもっと元気に！

オスカー認定審査委員会における企業の認定について

平成２４年８月２１日に開催した「オスカー認定審査委員会」において、応募があった事業計画（パワーアッププラン）６件について最終審査を行い、下記の６企業をオスカー認定しましたので、お知らせします。

記

企業名	株式会社伊藤製作所		
（フリガナ） 代表者名	イトウ　ヒロカズ 伊藤　博一	役職名	代表取締役社長
所在地	〒607-8201 京都市山科区栗栖野狐塚１８－５		
設立年月	1969 年 7 月	資本金	5,000 万円
電話番号	075-593-3600	従業員数	70 名
ＦＡＸ	075-501-0494	Ｅ－Ｍａｉｌ	itoh@itoh-ss.co.jp
ＵＲＬ	http://www.itoh-ss.co.jp		
事業内容	精密板金加工、塗装、めっき、シルクスクリーン印刷、電子機器組立調整		
事業計画のテーマ	塗装工程の設備強化により、内作一貫生産ライン（精密板金・めっき・塗装・シルク印刷・機器組立）を充実させ、新分野取引の開拓を目指す。		
事業計画の内容・特徴	熟練技術、環境維持のノウハウを要するため新規参入が難しい塗装工程を、設備強化や人材育成により自社の一つの柱として内作一貫生産を実現することにより、スピードとコントロールを強みに新分野取引の開拓を進め、国内製造業として勝ち残りを図る。		

企　業　名	株式会社スリーエース		
（フリガナ） 代 表 者 名	イノウエ　タイチロウ 井上　太市郎	役　職　名	代表取締役
所　在　地	〒600-8088 京都市下京区万寿寺通高倉東入官社殿町１９９		
設 立 年 月	1981 年 8 月	資　本　金	3,450 万円
電 話 番 号	075-341-5263	従 業 員 数	124 名
Ｆ　Ａ　Ｘ	075-341-5270	Ｅ－Ｍａｉｌ	inoway@3ace-net.co.jp
Ｕ　Ｒ　Ｌ	http://www.3ace-net.co.jp		
事 業 内 容	ソフト開発、モバイルアプリケーション開発、ＷＥＢコンテンツ制作等		
事業計画の テーマ	モバイル端末の有効活用によるドキュメント共有の仕組みづくりで、環境改善を伴う新たな柱作りにより経営革新を目指す。		
事業計画の 内容・特徴	クラウド上だけでなく学校内や企業内ＬＡＮ環境でも、いつでも最新のドキュメント共有・閲覧が可能な独自のセキュリティ対策を講じた ipad アプリを開発し、安価に提供することで顧客の環境改善に貢献する。また、アプリ利用を機にシステム構築等の自社サービス導入につなげていくことで、新たな柱事業として経営革新を図る。		

企　業　名	株式会社傳來工房		
（フリガナ） 代 表 者 名	ハシモト　カズヨシ 橋本　和良	役　職　名	代表取締役
所　在　地	〒601-8317 京都市南区吉祥院新田弐ノ段町４５		
設 立 年 月	1948 年 11 月	資　本　金	2,000 万円
電 話 番 号	075-681-7321	従 業 員 数	48 名
Ｆ　Ａ　Ｘ	075-661-5332	Ｅ－Ｍａｉｌ	info@denraikohbo.jp
Ｕ　Ｒ　Ｌ	http://www.denraikohbo.jp/		
事 業 内 容	建築美術工芸製品製造販売、ガーデンエクステリア事業等		
事業計画の テーマ	伝統の製造技術をガーデンエクステリア事業に展開して、独自の販売ネットワークを構築し自社ブランド「ディーズガーデン」を実現する。		
事業計画の 内容・特徴	鋳造に携わって 1200 年の技術実績や立体造形の経験を生かした他社ではできない手作り感・ナチュラル感のある南欧風デザインのガーデンエクステリア商品を開発する。また、中間流通ルートやホームセンターを経由しない特約店制度という業界初の独自の販売方法により自社ブランドを確立することで経営革新を図る。		

企　業　名	ハムス株式会社		
（フリガナ） 代 表 者 名	ミヤチ　コウジ 宮地　康次	役　職　名	代表取締役
所　在　地	〒601-8045 京都市南区東九条西明田町５９－２		
設 立 年 月	1964 年 6 月	資　本　金	3,200 万円
電 話 番 号	075-661-1134	従 業 員 数	25 名
Ｆ　Ａ　Ｘ	075-681-0908	Ｅ－Ｍａｉｌ	info@hams-jp.com
Ｕ　Ｒ　Ｌ	http://www.hams-jp.com		
事 業 内 容	工業用自動縫製機械の開発、設計、製造、販売		
事業計画の テーマ	世界初のランニングシューズ自動縫製機開発を実現し、立体的で製作が困難な靴縫製の新分野へ挑戦する。		
事業計画の 内容・特徴	アパレルをはじめ産業用縫製機械分野で培ったノウハウや技術力を応用して業界初の立体的なランニングシューズ自動縫製機械を開発し、新たな市場を開拓する。また、自動縫製機械の実現により、ランニングシューズの主な生産地であるアジア各国の製造現場での長時間労働等の課題解決を図り、社会に貢献する。		

企　業　名	株式会社平安製作所		
（フリガナ） 代 表 者 名	アラキ　クニヒコ 荒木　邦彦	役　職　名	代表取締役
所　在　地	本社：〒520-1823　滋賀県高島市マキノ町中庄４６４ （京都開発センター〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町１３４ ASTEM ビル８０２）		
設 立 年 月	1939 年 7 月	資　本　金	6,000 万円
電 話 番 号	0740-27-1271	従 業 員 数	156 名
Ｆ　Ａ　Ｘ	0740-27-1272	Ｅ－Ｍａｉｌ	k.araki@heian-mfg.co.jp
Ｕ　Ｒ　Ｌ	http://www.heian-mfg.co.jp/		
事 業 内 容	自動車部品製造業 （エンジン部品、トランスミッション部品、自動車車体部品等）		
事業計画の テーマ	自動車メーカーが要求するあらゆる部品に対して、長年培った技術・ノウハウを基に軽量化・低コスト化したプレス加工部品を提供するビジネスモデルを展開し、経営の安定と革新を図る。		
事業計画の 内容・特徴	他社に真似できない長年の技術・ノウハウを生かし、自動車部品の新技術・新工法の開発を行い、切削加工により生産している歯車系等の自動車部品を、鋼板を素材としたプレス加工品として生産することで、大幅なコスト削減を実現するとともに環境負荷の減少に貢献する。		

企　業　名	株式会社細尾		
（フリガナ） 代 表 者 名	ホソオ　マサオ 細尾　真生	役　職　名	代表取締役社長
所　在　地	〒604-8173 京都市中京区両替町通姉小路下る柿本町４１２		
設 立 年 月	1960 年 6 月	資　本　金	8,000 万円
電 話 番 号	075-221-0028	従 業 員 数	44 名
Ｆ　Ａ　Ｘ	075-223-2507	Ｅ－Ｍａｉｌ	masao@hosoo.co.jp
Ｕ　Ｒ　Ｌ	http://www.hosoo.co.jp		
事 業 内 容	きもの、帯、和装小物製造卸売業、西陣広幅織物の輸出・卸売業、西陣広幅織物関連商品小売業		
事業計画の テーマ	西陣織の技術を生かした世界初の超広幅高級織物の開発により海外展開をし、経営革新を目指す。		
事業計画の 内容・特徴	和紙をベースにした金銀漆箔や強撚糸の絹糸を同時に織り込む 150cm 幅の世界に類のない西陣高級広幅織物を開発し、海外を中心にインテリアやファッション分野の市場開拓を図り、経営革新を目指す。また、本事業を通して雇用拡大、技術の保存・継承を図り、西陣産地の活性化に貢献する。		

［参考］オスカー認定制度

認定を受けること自体がアカデミー賞を受賞するぐらいの名誉となることを目指して命名。後輩企業への指導的役割も期待しています。

１　概　要

優れた技術や製品、サービスを持つ中小企業から、新商品の開発や経営管理の効率化、積極的な販路拡大等を通じて経営革新を図るための事業計画（パワーアッププラン）を募集・審査し、企業価値の向上により持続的に成長することが期待される中小企業をオスカー認定します。

認定企業には、当財団のコーディネータ等によるサポートや、専門家の派遣など計画の実現に向けた総合的な支援を実施します。

２　募集内容

新商品の開発、新たな生産・販売方式や経営管理方法の導入などを通じて、経営革新を図るための事業計画（パワーアッププラン）

３　応募資格

京都市内に本店、支店、営業所、工場その他事業所を有する中小企業
ただし、創業若しくは会社設立から１０年以上を経過していること。

４　審査委員

氏名	主な役職　（敬称略・50 音順）
木村　良晴	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科 教授 京都市産業技術研究所 知恵産業融合センター長
小谷　眞由美	株式会社ユーシン精機 代表取締役社長
佐藤　研司	龍谷大学 副学長 常務理事 経営学部教授
髙木　壽一	財団法人京都高度技術研究所 名誉顧問
西口　泰夫	同志社大学 技術・企業・国際競争力研究センター シニアフェロー 京セラ株式会社 元代表取締役社長
西本　清一	財団法人京都高度技術研究所 理事長 京都市産業技術研究所 所長、京都大学 名誉教授
長谷川　亘	京都コンピュータ学院・京都情報大学院大学 統括理事長 京都情報大学院大学 教授 一般社団法人京都府情報産業協会 会長 一般社団法人全国地域情報産業団体連合会 副会長
山脇　康彦	一般社団法人京都府中小企業診断協会 会長
吉田　忠嗣	吉忠株式会社 代表取締役社長

５　オスカー認定企業に対する支援

（１）フォローアップ支援

当財団のコーディネータ等が、計画実現に向けた適切なアドバイスや経営力向上のための企業紹介（マッチング）、情報提供等を行います。また、各大学や産業支援機関等とも連携を図り、総合的に支援します。

（２）専門家の派遣による支援

専門的な知識が必要な場合、弁護士や中小企業診断士、税理士等の適切な専門家を無料で派遣し、診断やアドバイスを行います（※派遣回数には上限があります）。

（３）調査・研究開発支援

当財団が実施する新市場や事業展開の可能性調査、研究開発の助成制度が利用できます（※別途審査があります）。

（４）企業ＰＲ

当財団のホームページや情報誌への掲載等により、企業の広報活動を応援します。

（５）京都市が実施する支援策（拠点立地支援）

・事業の拡大に伴い、京都市内で事業所を新増設する場合、京都市から補助金が交付されます（「京都市ベンチャー企業育成支援補助金」により、事業所の新増設に伴い取得した固定資産（土地を除く）に係る固定資産税及び都市計画税相当額の２年分等を補助します）。

・（独）中小企業基盤整備機構が運営する京都市内の公的インキュベート施設（京大桂ベンチャープラザ（北館・南館）、クリエイション・コア京都御車）への入居に対し、賃料補助の優遇があります。

（６）京都市中小企業融資制度の活用

オスカー認定企業を対象とする「きらめき企業支援融資」をはじめ、各種融資制度が活用できます（※別途金融機関等の審査があります）。

（７）京都オスカークラブへの入会

オスカー認定企業で構成される京都オスカークラブに加入していただくことで、異業種交流の機会を提供します（※費用負担有）。

６　オスカー認定状況

認定企業数	
平成１４年度～平成２０年度	１００
平成２２年度～（今回の認定企業を含む）	１９
合　計	１１９

※オスカー認定制度は平成１４年度から２０年度まで実施し１００社を認定。
京都経済の中核を担う中小企業を育成するため平成２２年度に再開。

以上